

優 秀 作 品

まんげつ
おつきみ

5級 兵どうれいか

土よう日は
音がくかい。

準四段 高木 結業

耳をすまして
虫の声を聞く。

三段 松本 虹瑚

赤とんぼは秋を
表す言葉です。

二段 富野 玲

図書館で借りた本が
とても面白かったの
で夜ふかした。

準二段 山野 心暖

雨量や日照時間にも
めぐまれて、農家には
実りの秋となった。

準二段 向田 栄央

水平線のはるか向こうに
ある大陸をめぐり、豪華
客船が絶えず航行する。

準六段 村山 伊織

まんげつ
おつきみ

6級 西村 魁人

土よう日は
音がくかい。

二段 山口 鈴乃

耳をすまして
虫の声を聞く。

準三段 山之内 浩二

赤とんぼは秋を
表す言葉です。

準二段 上田 悠愛

図書館で借りた本が
とても面白かったの
で夜ふかした。

二段 光森 由季乃

葉や幹を食べる虫や
動物だけでなく、酸性
雨も木の敵である。

準六段 青谷 ひなか

水平線のはるか向こうに
ある大陸をめぐり、豪華
客船が絶えず航行する。

五段 渡辺 真菜

クレヨンで
いろをぬる。

3級 高しろ 佐奈

土よう日は
音がくかい。

準二段 別所 蒼介

耳をすまして
虫の声を聞く。

二段 野間 健太

赤とんぼは秋を
表す言葉です。

初段 関 心那

雨量や日照時間にも
めぐまれて、農家には
実りの秋となった。

準四段 友田 遥

葉や幹を食べる虫や
動物だけでなく、酸性
雨も木の敵である。

五段 栗山 ちとせ

水平線のはるか向こうに
ある大陸をめぐり、豪華
客船が絶えず航行する。

準五段 成瀬 桃葉

クレヨンで
いろをぬる。

4級 いかりゆいな

土よう日は
音がくかい。

初段 池野 向日葵

耳をすまして
虫の声を聞く。

準二段 槻尾 眞

図書館で借りた本が
とても面白かったの
で夜ふかした。

三段 前田 彩希

雨量や日照時間にも
めぐまれて、農家には
実りの秋となった。

三段 富野 翠

葉や幹を食べる虫や
動物だけでなく、酸性
雨も木の敵である。

準五段 小原 えみり

うろこ雲は魚の鱗のように
規則的に配列した美しい
雲で、高い空に現れる。

準六段 三浦 範子

クレヨンで
いろをぬる。

5級 せきいくと

土よう日は
音がくかい。

準初段 木山 まりや

赤とんぼは秋を
表す言葉です。

準四段 左近 奏佑

図書館で借りた本が
とても面白かったの
で夜ふかした。

準三段 中島 麻結

雨量や日照時間にも
めぐまれて、農家には
実りの秋となった。

準三段 小西 歩美

葉や幹を食べる虫や
動物だけでなく、酸性
雨も木の敵である。

四段 広瀬 穂乃香

うろこ雲は魚の鱗のように
規則的に配列した美しい
雲で、高い空に現れる。

五段 山下 名世子

クレヨンで
いろをぬる。

6級 野村 奏斗

耳をすまして
虫の声を聞く。

準四段 荒木 穂花

赤とんぼは秋を
表す言葉です。

準三段 松本 心乃

図書館で借りた本が
とても面白かったの
で夜ふかした。

二段 桂 駿

雨量や日照時間にも
めぐまれて、農家には
実りの秋となった。

二段 青木 優奈

葉や幹を食べる虫や
動物だけでなく、酸性
雨も木の敵である。

準四段 伊賀 菜々子

うろこ雲は魚の鱗のように
規則的に配列した美しい
雲で、高い空に現れる。

準五段 黒葛 美紀